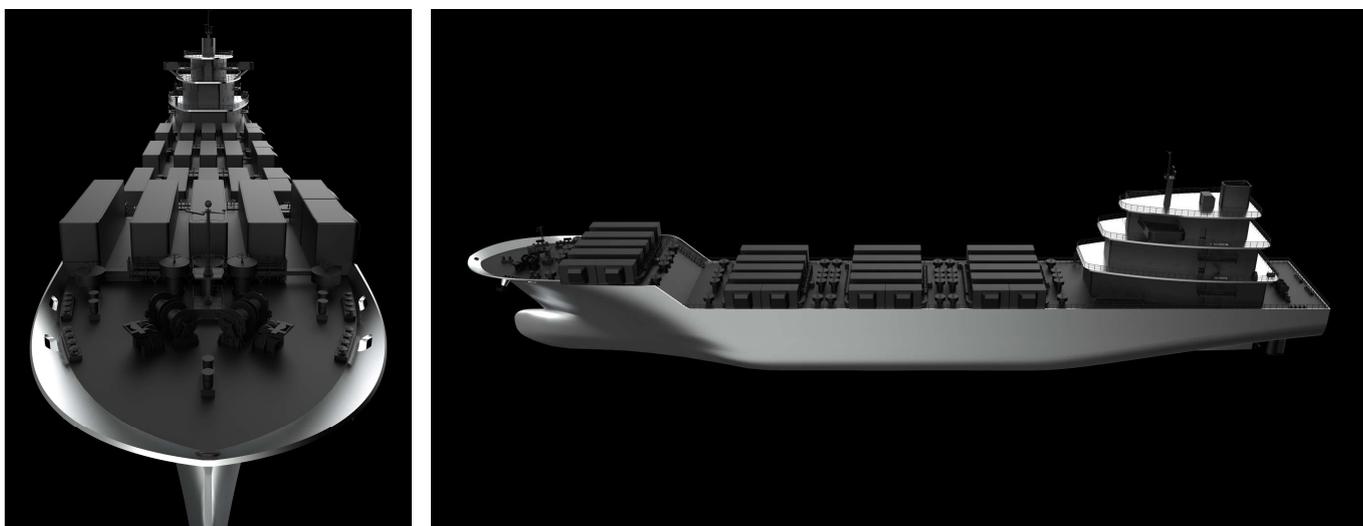


電気運搬船を利用した海上送電の概要

- 電気運搬船とは、海を隔てた場所で発電された再生可能エネルギーを蓄電池に貯めて、長距離送電を実現する、これまでにない新しい概念の送電技術であり、現在、株式会社パワーエックスを中心に開発が進められています

[電気運搬船 PowerX Ark 100 初号船「X」のイメージ図]

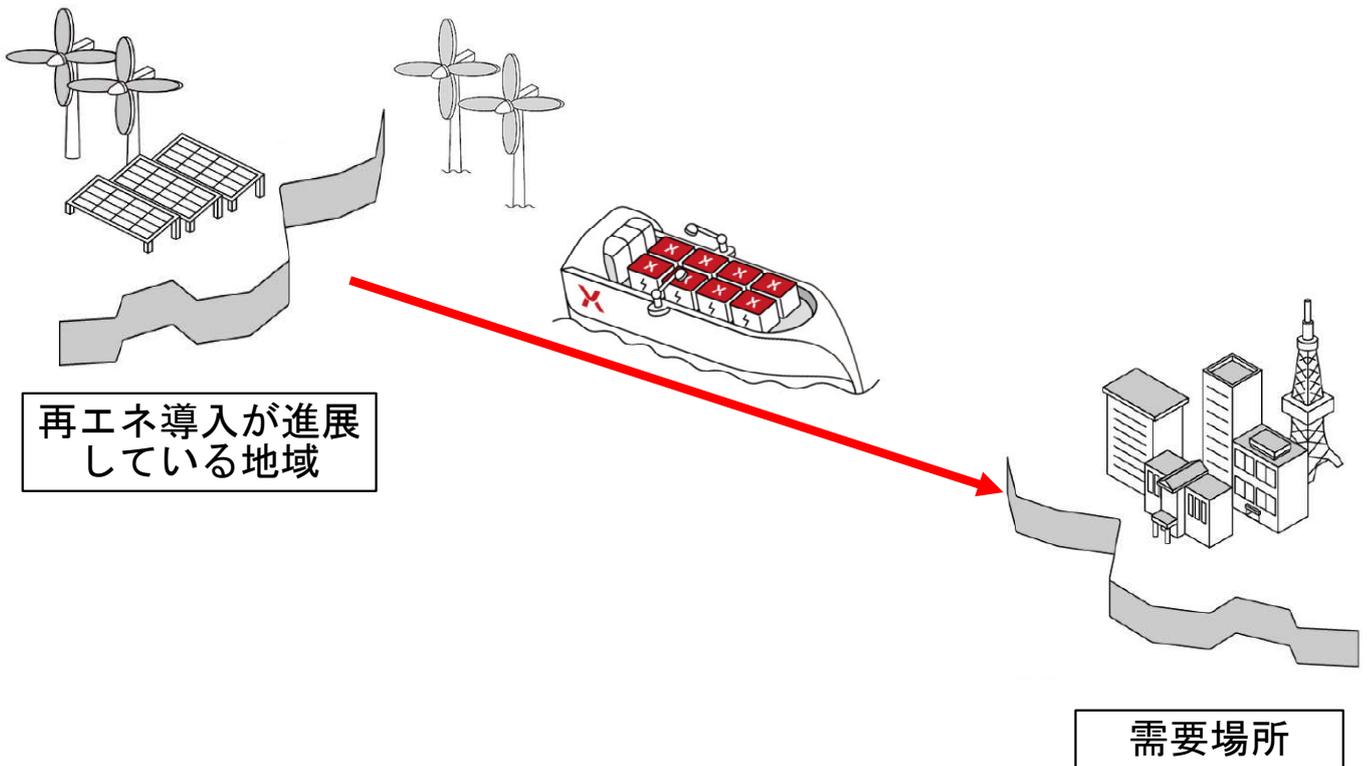


© 株式会社パワーエックス

[電気運搬船 PowerX Ark 100 初号船「X」の主なスペック]

船長	140.0 m
船幅	18.6 m
喫水	6.0 m
GT	8,000 MT
航行可能距離	300 km(電気推進のみ)
速度	巡行；10ノット 最大：約14ノット
搭載電気容量	241MWh

[電気運搬船を利用した海上送電のイメージ図]



[参考]海上送電事業として共同検討する項目の制度概要

	制度概要
<p>オフサイト コーポレート PPA</p>	<ul style="list-style-type: none"> 需要箇所（電力購入者：需要家等）と離れた場所に設置された再エネ電源を保有する発電事業者が、一般送配電事業者が保有する電力システムを使用して、再エネ電源で発電された電気を電力購入者へ長期にわたって供給する契約 <p>発電事業者（再エネ電源） ← 再エネ電力の売買契約（オフサイトコーポレートPPA）を締結 → 電力購入者</p>
<p>自己託送</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自家用発電設備を所有する事業者が、一般送配電事業者が保有する電力システムを使用して、発電設備で発電された電気を別の場所にある自社工場等に送電する際に、一般送配電事業者が提供しているサービス <p>A社発電設備（再エネ電源等） → 電力システム → A社工場</p>